

令和 4 年度

島原市一般会計当初予算書
(教育委員会関係費抜粋)

予算書 : P 1 ~ P 2

参 考 : P 3 (重点要望事項査定結果)

P 4 ~ P 2 7 (主要事業説明書)

(単位：千円)

2 歳 出	款	項	金 額
1 議 会 費		1 議 会 費	213,237
2 総 務 費		1 総務管理費	3,270,502
		2 徴 税 費	2,743,346
		3 戸籍住民基本台帳費	267,722
		4 選 挙 費	147,822
		5 統計調査費	63,506
		6 監査委員費	20,532
			27,574
3 民 生 費			10,248,408
		1 社会福祉費	4,917,152
		2 児童福祉費	4,502,507
		3 生活保護費	828,147
		4 被災対策費	602
4 衛 生 費			2,031,372
		1 保健衛生費	747,107
		2 清 掃 費	1,284,265
5 労 働 費			14,872
		1 労働諸費	14,872
6 農 林 水 産 業 費			640,574
		1 農 業 費	564,464
		2 林 業 費	29,212
		3 水産業費	46,898
7 商 工 費			835,365
		1 商 工 費	835,365
8 土 木 費			1,977,175
		1 土木管理費	151,390
		2 道路橋りょう費	497,850
		3 河 川 費	23,110
		4 港 湾 費	108,824
		5 都市計画費	644,181
		6 住 宅 費	281,410
		7 下水道費	270,410
9 消 防 費			661,773
		1 消 防 費	661,773
10 教 育 費			1,703,211
		1 教育総務費	349,551

(単位：千円)

款	項	金 額
	2 小学校費	252,721
	3 中学校費	183,419
	4 社会教育費	332,620
	5 保健体育費	584,900
11 災害復旧費		9
	1 農林水産施設災害復旧費	3
	2 土木施設災害復旧費	6
12 公 債 費		2,471,500
	1 公 債 費	2,471,500
13 諸支出金		2
	1 普通財産取得費	2
14 予 備 費		20,000
	1 予 備 費	20,000
歳 出	合 計	24,088,000

令和4年度一般会計当初予算重点要望事項

	要 望 項 目	予算要求額	査 定 額
1	学校教育の充実		
	(1) 小・中学校学力向上対策事業（島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略）	6,348千円	5,975千円
	(2) 心の教室相談員配置事業	4,212千円	4,212千円
	(3) 不登校児童生徒適応指導教室配置事業	3,577千円	3,520千円
	(4) 学校司書配置事業	12,929千円	12,929千円
	(5) 学習支援員配置事業	22,153千円	22,153千円
	(6) 外国語指導助手招致事業	32,499千円	32,499千円
	(7) 民間プールを活用した水泳学習	3,068千円	3,375千円
		84,786千円	84,663千円
2	社会教育の推進		
	(1) 放課後子ども教室推進事業（島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略）	2,784千円	2,744千円
	(2) 島原市文化財保存活用計画地域計画作成	7,629千円	7,626千円
		10,413千円	10,370千円
3	スポーツの推進		
	(1) 夢の教室公演事業（島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略）	4,733千円	4,733千円
	(2) 国際スポーツ交流事業	3,237千円	3,237千円
		7,970千円	7,970千円
4	教育施設の充実		
	(1) 学校施設設備の整備・充実		
	①小・中学校施設整備事業	138,234千円	78,100千円
	②降灰防除事業（空調設備更新工事）	237,048千円	3月補正計上
	③非構造部材耐震化事業（校舎外壁改修工事）	5,711千円	5,600千円
	④小・中学校ICT推進事業	15,616千円	15,117千円
	(2) 社会教育施設の整備・充実		
	①安中公民館屋根防水工事	6,125千円	6,000千円
	②有明公民館外壁漏水補修工事	5,000千円	4,800千円
	(3) スポーツ施設設備の整備・充実		
	①スポーツ施設LED照明更新事業	9,676千円	4,032千円
	②島原市営陸上競技場写真判定装置購入	11,173千円	0千円
	③平成町人工芝グラウンド改修工事等	96,294千円	91,000千円
		524,877千円	204,649千円
	計	628,046千円	307,652千円

令和4年度島原市一般会計当初予算(教育委員会関係)主要事業説明目次

款	予算書 ページ	説明書 ページ	区分	事業名	予算額 (千円)
10 款	271	5		豊後高田市・島原市兄弟校児童会交流事業	900
	273	6		★ 小中学校学力向上対策事業	5,975
	273	7		外国語指導助手招致事業	32,499
	273	8		不登校児童生徒適応指導事業	3,520
	279	9		児童見守りシステム運用事業	3,696
	279,287	10		統合型校務支援システム運用事業	4,821
	279,287	11		学校司書配置事業	12,929
	279,287	12		学習支援員配置事業	22,153
	279	13		幼児ことばの教室設置事業	1,156
	281,289	14		小・中学校 I C T 推進事業	15,117
	283,289	15		小・中学校就学援助事業	57,000
	283,291	16		小・中学校施設整備事業	78,100
	287	17		心の教室相談員配置事業	4,212
	299	18	◎	島原城跡本丸（天守閣根石）及び二ノ丸（櫓台）レーダー探査業務	6,803
	299	19		島原市所蔵古文書調査事業	3,894
	299	20		島原市文化財保存活用地域計画作成事業	7,626
	303	21		★ 放課後子ども教室推進事業	2,744
	321	22		平成新山 島原学生駅伝	16,128
	325	23		★ J F A こころのプロジェクト「夢の教室」	4,733
	325	24	◎	国際スポーツ交流事業	3,237
	325	25	◎	体育施設LED照明更新事業	4,032
	327	26	◎	平成町人工芝グラウンド改修工事	91,000
	329	27		有明学校給食センターボイラー更新工事	23,000

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書
271P

事業名	【継続】 豊後高田市・島原市兄弟校児童会交流事業																															
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)																															
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源																											
900				900																												
事業期間	平成11年度～			総事業費																												
【事業目的】 豊後高田市・島原市の兄弟都市の契りを更に深め、両市小学生の活力を生む豊かな児童会交流を継続的に行之、21世紀の郷土を担う青少年の育成を目指します。 【主催】 豊後高田市・豊後高田市教育委員会 島原市・島原市教育委員会 【事業概要】 (1) 期 間 令和4年8月4日(木)～ 6日(土) 2泊3日 (2) 活 動 ① 島原市訪問団歓迎行事及び交流会 ② 各兄弟校・交流校児童交流 ③ 豊後高田市内施設等見学 【参加者】 (1) 児童会代表 各小学校3名 三会小・大三東小各4名 計29人 (2) PTA代表 1人 (3) 引率者 島原市教育長(団長) 1人 教育委員会職員 4人 教職員(校長) 9人 (教諭・養護教諭1人を含む) 11人 計55人																																
【島原市・豊後高田市兄弟校・交流校一覧】 <table border="1"> <tr> <td></td><td>島原市</td><td>豊後高田市</td></tr> <tr> <td rowspan="8">兄弟校</td><td>第一小学校</td><td>桂陽(けいよう)小学校</td></tr> <tr> <td>第二小学校</td><td>高田(たかだ)小学校</td></tr> <tr> <td>第三小学校</td><td>河内(かわち)小学校</td></tr> <tr> <td>第四小学校</td><td>戴星(たいせい)学園</td></tr> <tr> <td>第五小学校</td><td>田染(たしぶ)小学校</td></tr> <tr> <td>三会小学校</td><td>草地(くさじ)小学校</td></tr> <tr> <td>三会小学校</td><td>呉崎(くれさき)小学校</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">交流校</td><td>大三東小学校</td><td>真玉(またま)小学校</td></tr> <tr> <td>大三東小学校</td><td>臼野(うすの)小学校</td></tr> <tr> <td>高野小学校</td><td>三浦(みうら)小学校</td></tr> <tr> <td>湯江小学校</td><td>香々地(かかぢ)小学校</td></tr> </table>							島原市	豊後高田市	兄弟校	第一小学校	桂陽(けいよう)小学校	第二小学校	高田(たかだ)小学校	第三小学校	河内(かわち)小学校	第四小学校	戴星(たいせい)学園	第五小学校	田染(たしぶ)小学校	三会小学校	草地(くさじ)小学校	三会小学校	呉崎(くれさき)小学校	交流校	大三東小学校	真玉(またま)小学校	大三東小学校	臼野(うすの)小学校	高野小学校	三浦(みうら)小学校	湯江小学校	香々地(かかぢ)小学校
	島原市	豊後高田市																														
兄弟校	第一小学校	桂陽(けいよう)小学校																														
	第二小学校	高田(たかだ)小学校																														
	第三小学校	河内(かわち)小学校																														
	第四小学校	戴星(たいせい)学園																														
	第五小学校	田染(たしぶ)小学校																														
	三会小学校	草地(くさじ)小学校																														
	三会小学校	呉崎(くれさき)小学校																														
	交流校	大三東小学校	真玉(またま)小学校																													
大三東小学校		臼野(うすの)小学校																														
高野小学校		三浦(みうら)小学校																														
湯江小学校		香々地(かかぢ)小学校																														
【成果】2年に1度互いの市を訪問することで、兄弟都市について知ることができ、それぞれの郷土の伝統、風習を知ることができています。また訪問校で全校集会に参加し兄弟校児童との交流が図られている。さらに滞在期間中は、ホームステイをすることになっており、児童同士また保護者間の交流・関係が深まっています。																																
科目	10 款	1 項	2 目	目名称	事務局費	学校教育課																										
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降																										
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定																										

事業名		【継続】 小中学校学力向上対策事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5,975					5,975	
事業期間		平成26年度～			総事業費	
【事業目的】 児童生徒の学力の検証軸として、本市独自の学力調査を実施することにより、学力の定着状況を把握・分析し、各学校における取組の充実・改善に役立てます。定着が不十分な学習内容については、学習問題配信サービスを用いて補充をし、確かな学力を身に付けることを目指します。 併せて、小中学生の英語力やコミュニケーション能力の向上を目的とし、夏季休業中に外国語指導助手を活用したイングリッシュキャンプを実施します。 なお、学術面における市独自の賞を創設することにより、児童生徒の学力向上の推進・学習意欲の向上を図ります。 また、講師を招聘し教職員を対象とした教育講演会や、大学教授等を招いた研修会、授業研究を実施することで、教職員の指導力の向上を目指します。						
【事業概要】						
学力の定着状況の 把握・指導の改善 						

事業名		【継続】 外国語指導助手招致事業				
当初予算額		財源内訳 (単位：千円)				
		国費	県費	地方債	その他	一般財源
32,499						32,499
事業期間		平成6年度～			総事業費	
【事業目的】 児童生徒が外国語指導助手の協力を得て、言語や文化に対する理解を深めることと、実践的コミュニケーション能力の基礎を養うことを目的としており、グローバル化した社会で「生き抜く力」を育成します。また、令和2年度から新学習指導要領の全面実施に伴い、小学3・4年生から外国語活動（週1時間）が始まり、小学校5・6年生で英語が正式教科（週2時間）となったことから、ALTを活用した授業が受けられるようにしています。						
【事業概要】 《配置人数》 7人（全小・中学校対象） 《配置校》 一中、二中、三中、三会中、有明中、一小、大三東小 《訪問校》 二小、三小、四小、五小、三会小、三会小長貫分校、高野小、湯江小 外国語指導助手（ALT）を7人体制で配置することで、小学1年生から中学3年生のすべての学級において、ALTを活用した英語教育を行います。						
《活動内容》 ①授業における支援 ・教科担任のアシスタントとして授業をサポートします。 ・授業中に児童・生徒に対して、積極的に働きかけ、実践力を身に付けさせます。 ②授業内容の計画作成における連携 ・教科担任等からの要望により、指導案を共に作成し、授業での役割分担を明確にした効果的な指導につなげます。 ③教材研究 ・児童・生徒の実態に即した教材を作成します。						
【成果】 ①全小・中学校を訪問し、授業で活用します。 活用状況（令和3年12月） 1日平均 3.8時間 ②島原市独自のユネスコ・ジオパーク島原市イングリッシュキャンプを実施しています。 ③学校の掲示板にALTのコーナーを設け、外国の文化の紹介等を行うことによって、児童生徒の外国語に対する興味・関心を高めるのに役立っています。						
						
科目	10款	1項	2目	目名称	事務局費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定



6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

事業名		【継続】 不登校児童生徒適応指導事業																																																																												
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)																																																																												
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源																																																																								
3,520						3,520																																																																								
事業期間		平成8年度～			総事業費																																																																									
【事業目的】 心理的又は情緒的理由により登校できない状況にある児童生徒に対し、個別や小集団での相談・指導を行いながら、学校への復帰を目指し、集団生活に適応する力を育てます。																																																																														
【事業概要】 〔要因・背景〕 「不安など情緒的混乱」「無気力」の割合が多いと言われていましたが、いずれの理由が主であるか決めがたい複合の割合が最近多く、要因・背景の複合化や多様化の傾向があります。そういう中、上記事業目的を持って設置してある本市適応指導教室は、多様なニーズに対応できる機関の一つとしてその存在価値は大きいものになっています。																																																																														
〔対策〕 ※令和3年12月現在の状況 島原市適応指導教室 【ひまわり教室】（本市事業）																																																																														
・相談員：2人																																																																														
・通級者：小学生1人、中学生9人																																																																														
 1週間の生活(例) <table><tr><td></td><td>月曜日</td><td>火曜日</td><td>水曜日</td><td>木曜日</td><td>金曜日</td></tr><tr><td>9:30</td><td colspan="5">通 級 時 間</td></tr><tr><td>9:40</td><td colspan="5">朝 の 活 動</td></tr><tr><td>10:00</td><td colspan="5">朝 の 会</td></tr><tr><td>10:50</td><td>ひまわり タイム</td><td colspan="4">学 習 タ イ ム</td></tr><tr><td>11:00</td><td colspan="5">休 み 時 間</td></tr><tr><td>11:50</td><td colspan="3">学習タイム</td><td>自由タイム 軽スポーツ</td><td>ひまわり タイム</td></tr><tr><td>13:00</td><td colspan="5">昼 食 ・ 昼 休 み</td></tr><tr><td>13:30</td><td colspan="5">通室報告・読書タイム</td></tr><tr><td>14:30</td><td>軽スポーツ</td><td>チャレンジ 登校</td><td>陶芸教室</td><td>ALT 茶道教室</td><td>チャレンジ 登校</td></tr><tr><td>15:30</td><td colspan="5">清掃・帰りの会</td></tr><tr><td></td><td colspan="5">帰 宅</td></tr></table>								月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	9:30	通 級 時 間					9:40	朝 の 活 動					10:00	朝 の 会					10:50	ひまわり タイム	学 習 タ イ ム				11:00	休 み 時 間					11:50	学習タイム			自由タイム 軽スポーツ	ひまわり タイム	13:00	昼 食 ・ 昼 休 み					13:30	通室報告・読書タイム					14:30	軽スポーツ	チャレンジ 登校	陶芸教室	ALT 茶道教室	チャレンジ 登校	15:30	清掃・帰りの会						帰 宅				
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日																																																																									
9:30	通 級 時 間																																																																													
9:40	朝 の 活 動																																																																													
10:00	朝 の 会																																																																													
10:50	ひまわり タイム	学 習 タ イ ム																																																																												
11:00	休 み 時 間																																																																													
11:50	学習タイム			自由タイム 軽スポーツ	ひまわり タイム																																																																									
13:00	昼 食 ・ 昼 休 み																																																																													
13:30	通室報告・読書タイム																																																																													
14:30	軽スポーツ	チャレンジ 登校	陶芸教室	ALT 茶道教室	チャレンジ 登校																																																																									
15:30	清掃・帰りの会																																																																													
	帰 宅																																																																													
科目	10 款	1 項	2 目	目名称	事務局費	学校教育課																																																																								
事業計画	前 年 度 ま で			今 年 度		来 年 度 以 降																																																																								
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定																																																																								

事業名	【継続】				
	児童見守りシステム運用事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3,696				3,168	528
事業期間	令和3年度～			総事業費	

【事業目的】

子どもたちの安心・安全な環境を構築するため、新たな児童見守りシステムを運用します。

【事業概要】

①新システム：I C タグ (Bluetooth) 方式

全小学校1、2年生に小型発信器を持たせ、学校の校門や公共施設等に発信器の信号を受け取る基地局を設置し、子どもが近くを通ると位置情報が保護者の携帯電話端末に通知されます。

②実施対象：島原市全小学校10校（小学校1、2年生の約800人）

※例外として特別支援学級及び長貫分校出身児童は6年生までです。

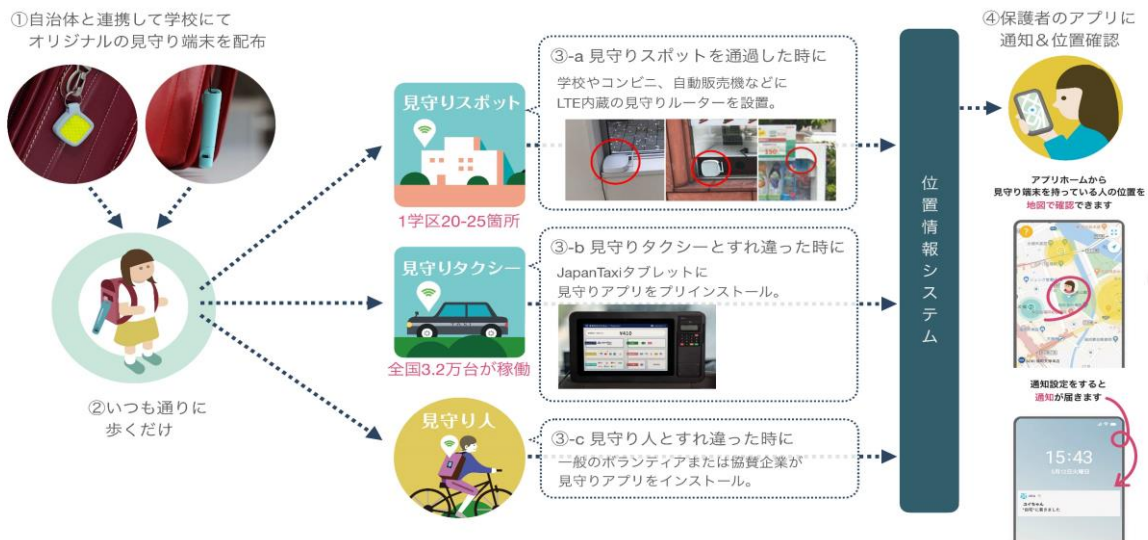
【予算総額】3,696千円

(内訳)

・基地局：@16千円×30カ所×1.1=528千円

・利用料：(@300円×12カ月)×800人分×1.1=3,168千円

※基地局については、年間30カ所を増設する予定です。



科目	10 款	2 項	1 目	目 名 称	学校管理費	教育総務課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	契約事務システム導入			上記事業を実施		引き続き実施予定

事業名		【継続】 統合型校務支援システム運用事業																
当初予算額		財源内訳 (単位：千円)																
		国費	県費	地方債	その他	一般財源												
4,821						4,821												
事業期間		令和3年度～			総事業費													
【事業目的】																		
教員の業務負担と長時間労働を軽減し、教育の質を向上させることを目的に、令和4年度から統合型校務支援システム（長崎県推奨システム）を本格稼働します。																		
【事業概要】																		
統合型校務支援システム (パブリッククラウド) システム利用料 IP-VPN 共同利用集約機器 各小学校 10校 教育委員会 各中学校 5校 回線使用料 (経費) <table><tr><td>区分</td><td>小学校</td><td>中学校</td></tr><tr><td>システム利用料</td><td>2,904</td><td>1,452</td></tr><tr><td>回線使用料</td><td>310</td><td>155</td></tr><tr><td>合計</td><td>3,214</td><td>1,607</td></tr></table>							区分	小学校	中学校	システム利用料	2,904	1,452	回線使用料	310	155	合計	3,214	1,607
区分	小学校	中学校																
システム利用料	2,904	1,452																
回線使用料	310	155																
合計	3,214	1,607																
(システム機能)																		
・ 通知表作成及び指導要録作成 (評価・評定の算出、名簿・出席・成績情報の確認及び入力など)																		
・ 学校間等連携（公簿類の情報連携やグループウェアなど）																		
(スケジュール)																		
令和4年1月システム導入（試験運用） ⇒ 令和4年4月本格稼働																		
科目	10 款	2, 3 項	1 目	目 名 称	学校管理費	教育総務課												
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降												
	契約事務 システム導入等			上記事業を実施		引き続き事業実施												

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書
279P, 287P

事業名		【継続】 学校司書配置事業																						
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)																						
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源																		
12,929						12,929																		
事業期間		平成16年度～			総事業費																			
【事業目的】 読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、創造力を豊かなものにするなど、人生をより豊かに生きていくうえで欠くことができないものです。 そこで、児童・生徒や教職員に適切な情報提供を行うことができる「学校司書」を配置することで、学校図書館環境の整備を図り、児童・生徒の読書活動を推進します。																								
【事業概要】 配置人数 14人（全小・中学校） 勤 務 週3日 （年間）123日程度 勤務時間 1日6時間 活動内容 ① 経営的活動 ・入室者数、貸出冊数、学習利用等の統計 ・図書ボランティアとの連携 ② 技術的活動 ・図書館資料の収集、分類、展示、修理・製本、点検及び廃棄、書架の管理 ③ 奉仕的活動 ・図書の貸出やレファレンスサービス、読みかたり、お話し会の実施 ・図書相談、学習資料の提供、広報活動 ④ 教育的活動 ・図書委員や図書館使用学級への援助 ・司書教諭や担任との連携																								
【成果】 図書貸出冊数（年間1人平均）の推移 (単位：冊)																								
<table><tr><td></td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td></tr><tr><td>小学校</td><td>170.4</td><td>173.6</td><td>166.8</td><td>173.4</td><td>181.9</td></tr><tr><td>中学校</td><td>21</td><td>23.8</td><td>25.5</td><td>25.3</td><td>29.4</td></tr></table>								平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	小学校	170.4	173.6	166.8	173.4	181.9	中学校	21	23.8	25.5	25.3	29.4
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																			
小学校	170.4	173.6	166.8	173.4	181.9																			
中学校	21	23.8	25.5	25.3	29.4																			
</																								

事業名	【継続】 学習支援員配置事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
22,153		1,721			20,432
事業期間	平成20年度～			総事業費	

【事業目的】

小・中学校において児童生徒の学力向上のために、学級担任及び教科担任等の補助として授業に入り、学習活動上のサポートを行います。

また、教育上特別の支援を必要とする障害のある児童生徒に対し、食事、排泄、教室の移動補助等、学校における日常生活動作の介助を行います。さらに、発達障害の児童生徒に対し、学習活動上のサポートを行い、障害等に応じた適切な教育を実施します。

【事業概要】

配置人数 20人（全小・中学校）

勤務 週5日

勤務時間 1日5時間

活動内容 ①児童生徒の学習活動の補助

②児童生徒の抱える学習上の困難に対しての支援

③発達障害の児童生徒に対する学習支援、学習活動、教室間移動等における介助

④運動会（体育大会）、学習発表会、校外活動等の学校行事の支援

⑤支援方法等の打ち合わせ

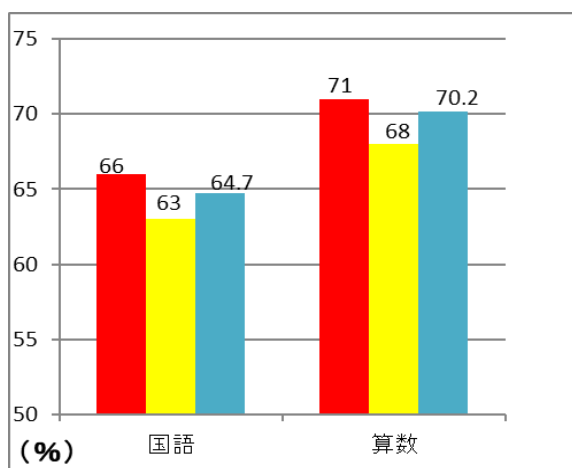
⑥その他校長が指示する事項

【成果】（令和3年度全国学力調査の結果から）

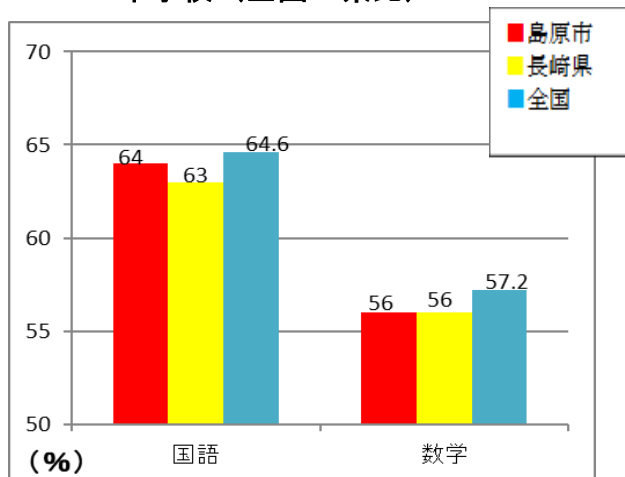
○小学校国語、算数の平均正答率が県・全国平均を上回りました。

○中学校国語、数学の平均正答率が県平均を上回ったものの全国平均を下回りました。

小学校（全国・県比）



中学校（全国・県比）



科目	10 款	2・3 項	2 目	目名称	教育振興費	学校教育課
	前年度まで			今年度		来年度以降
事業計画	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

事業名	【継続】 幼児ことばの教室設置事業																
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)																
	国費	県費	地方債	その他	一般財源												
1,156					1,156												
事業期間	平成11年度～			総事業費													
【事業目的】 言葉に課題のある幼児に関する指導及び相談を行うことにより、課題の改善及び克服を図るとともに、心身の健やかな成長を目指します。 【事業概要】 設置場所 島原市萩が丘二丁目5688番地（第二小学校内） 開設日時 週4日（火曜～金曜） 勤務時間 1日4時間 活動内容 指導員1人配置し、下図のような連携を図りながら指導・相談を行います。 幼児ことばの教室（家庭の状況に応じて通室日・時刻を決定。） 指導 ↑ 家庭（幼児の状況） ・正しく発音ができない（機能的構音障害） ・話し言葉の発達が遅れている（発達遅滞） ・口蓋裂により言葉の異常がある（器質的構音障害） ・難聴のために、言葉がはっきりしない（難聴） 相談 → 幼稚園 保育園 （気になる点を保護者や 幼児ことばの教室へ連絡） 気づき ← 理解・啓発 理解・啓発 ↑ 幼稚園 保育園 （気になる点を保護者や 幼児ことばの教室へ連絡）																	
【成果】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育相談</td> <td style="text-align: center;">35件</td> <td style="text-align: center;">42件</td> </tr> <tr> <td>入室児</td> <td style="text-align: center;">25人</td> <td style="text-align: center;">30人</td> </tr> <tr> <td>退室児</td> <td style="text-align: center;">17人</td> <td style="text-align: center;">24人</td> </tr> </tbody> </table>							令和元年度	令和2年度	教育相談	35件	42件	入室児	25人	30人	退室児	17人	24人
	令和元年度	令和2年度															
教育相談	35件	42件															
入室児	25人	30人															
退室児	17人	24人															
科目	10款	2項	2目	目名称	教育振興費	学校教育課											
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降											
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定											

事業名		【継続】 小・中学校 I C T 推進事業			
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)			
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他 一 般 財 源
15,117					15,117
事業期間		令和2年度～			総事業費
【事業目的】 G I G Aスクール構想により令和2年度に整備した通信ネットワーク強化及び一人一台パソコン配備の環境を最大限に活用していくために、必要な I C T 支援員やソフト等を導入します。					
【事業概要】					
○ I C T 支援員経費 5,615千円 学校現場の I C T 教育推進のため2名の支援員を配置します。そのほか関連経費 408千円					
○フィルタリングソフト(i・フィルター) 小3,220千円、中1,400千円 児童生徒がインターネットを使用する際に危険なサイト等にアクセスしないようフィルタリングソフトを利用します。					
○一人一台 P C 修繕料 200千円 一人一台端末のメーカー保証が令和3年度で切れるため、10台分の修繕料を計上します。					
○ネットワーク管理保守業務委託料 小1,320千円、中648千円 ネットワーク障害の早期復旧や、機器の故障等に対応するための保守契約を締結します。					
○一人一台 P C 予備機購入 1,770千円 一人一台端末の故障等を見越した予備台数の確保が必要であるため、30台を購入します。					
○公衆送信補償金 小308千円、中228千円 著作権法に基づき、遠隔授業等で学校外への教材の配信を行う際に、必要な補償金を授業目的公衆送信補償金等管理協会に支払います。					
					
科目	10 款	2,3 項	2 目	目 名 称	教育振興費
事業計画	前年度まで			今年度	
	ライセンス契約等			上記事業を実施	
				引き続き実施予定	

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

事業名	【継続】 小・中学校就学援助事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
57,000	82				56,918
事業期間				総事業費	

【事業目的】

小学校及び中学校に在学する児童生徒の学用品費や給食費などについて、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助制度により支援を行うことで、健康で学びに専念できる環境(学校、家庭)を充実させ、将来を担う子どもたちの健全な「人づくり」を目指します。

【事業概要】

援助の内容と積算明細

※単価 () は令和2年度平均

※学校給食費については、食数により算定

区 分	費 目	単価(円)	人数	金額(千円)	
小学校	学用品費	1年	11,630	61	710
	学用品費	2-6年	13,900	281	3,906
	学用品費（オンライン通信費）	全学年	7,000	342	2,394
	学用品費(新入学品費)	1年	54,060	65	3,514
	修学旅行費	6年	実費額(22,690)	75	1,702
	校外活動費	5年	実費額(2,700)	55	141
	社会科見学活動費	4年	実費額(3,000)	61	183
	医療費		実費額(6,009)	160	963
	学校給食費		実費額(240)	66,690	16,006
	通学費		実費額(60,000)	1	60
小学校 計				29,579	
中学校	学用品費	1年	22,730	68	1,546
	学用品費	2-3年	25,000	138	3,450
	学用品費（オンライン通信費）	全学年	7,000	206	1,442
	学用品費(新入学品費)	1年	60,000	76	4,560
	修学旅行費	2年	実費額(60,910)	72	4,386
	校外活動費	1年	実費額(2,500)	68	163
	医療費		実費額(8,047)	92	741
	学校給食費		実費額(280)	39,758	11,133
中学校 計				27,421	
全体 合計				57,000	

認定者数及び認定率の推移

(R3.10現在)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
認定者数 (年度末)	小学校	346	349	334人	321人
	中学校	189	172	181人	189人
	合計	535	521	515人	510人
認定率 (年度末)	小学校	14.97%	14.98%	14.66%	13.93%
	中学校	16.74%	16.43%	16.00%	17.01%
	合計	15.55%	15.43%	15.11%	14.93%

科 目	10 款	2・3 項	2 目	目 名 称	教育振興費	教育総務課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

事業名		【継続】 小・中学校施設整備事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
78,100				28,800		49,300
事業期間					総事業費	
【事業目的】						
学校は、児童生徒が一日の大半を過ごす場所であり、学校教育を進めるうえで必要な安全性、保健衛生、指導環境等を備えた適切な学校教育施設を整備します。						
【事業概要】						
学校施設の営繕・管理については、各小中学校における現場の調査確認に基づき、危険性・緊急性・必要性等を考慮した修繕・工事を実施します。						
《修繕・工事の内訳》						
○小学校 (単位：千円)		○中学校 (単位：千円)				
・ 修繕料 6,400		・ 修繕料 3,087				
・ 設計業務委託料 413		・ 設計業務委託料 1,300				
・ 工事請負費 20,600		・ 工事請負費 46,300				
合 計 27,413		合 計 50,687				
《主な工事の概要》						
工事名称			工事概要			
小学校	第五小学校 運動場西側フェンス改修工事		運動場西側フェンスが老朽化しており、現在は仮設で補強しているため、現フェンスを撤去し新設します。			
	三会小学校 放送設備取替		経年劣化により不調をきたしている放送設備について、修理不可のため更新します。			
中学校	第二中学校 放送設備取替		経年劣化により不調をきたしている放送設備について、修理不可のため更新します。			
	第三中学校 キュービクル更新工事		平成3年度設置から30年が経過し、耐用年数20年を大幅に超過しているキュービクルを更新します。			
全校	警備機器・無線機器更新工事		電波法の改正により、各教室に設置している警報機の無線スイッチを更新します。			
トイレ洋式化工事（一小、二小、五小、大三東小、湯江小、三会中、有明中）			和式トイレに不慣れな児童・生徒のストレス、健康面を配慮しトイレを洋式化します。			
電話設備更新工事（三小、五小）			電話機器の老朽化等に伴い、電話線の光回線化と併せて電話機器の更新を行います。			
科目	10 款	2・3 項	3 目	目名称	学校整備費	教育総務課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	施設整備を計画的に実施			施設整備を計画的に実施		引き続き計画的に実施

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

287P

事業名		【継続】 心の教室相談員配置事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4,212						4,212
事業期間		平成10年度～			総事業費	
【事業目的】 中学校において、生徒が悩み等を気軽に話せ、心のゆとりを持てるような環境を提供し、生徒のストレスを和らげることのできる第三者的存在として、全中学校に「心の教室相談員」を配置し、生徒や保護者の悩みや不安を聞くなどの相談活動を実施します。						
【事業概要】 《事業主体》 島原市 《事業概要》 配置人数5人（全中学校に各1人） 勤務時間3校 週4日 1日5時間（第一・第二・有明中学校） 2校 週3日 1日4時間（第三・三会中学校） 活動内容①生徒の悩み相談や話し相手、家庭訪問等を実施し、学校における教育相談を行います。 また、生徒のみならず、保護者との関わりを含めた相談活動の実践に努めます。 不登校ぎみの生徒については、特に電話等を活用した家庭との連携を密にした相談活動を目指します。 ②地域における情報収集、地域と学校の連携及び支援を行います。 ③その他、学校の教育活動の支援を行います。						
【成果】 より多くの子どもたちの悩みに対応できたかどうかは、相談員としての重要な成果指標です。そのため、相談件数を成果の目標としてあげています。 〔相談件数〕・・・1418件（R3年12月末現在） 〔内 容〕・・・いじめ、不登校、友人関係、異性関係、家族問題、健康、子育て、非行、学習・進路、教師との関係等。						
科目	10 款	3 項	2 目	目名称	教育振興費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

事業名	【新規】				
	島原城跡本丸（天守台根石）及び二ノ丸（櫓台）レーダー探査業務				
当初予算額	財源内訳				(単位：千円)
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
6,803	3,401	680			2,722
事業期間	令和4年度 (単年度事業)			総事業費	6,803

【事業目的】

県指定史跡島原城跡が国史跡に指定されるためには、島原城跡の文化財的価値を明らかにする必要があります。島原城跡の潜在化した価値について地下レーダー探査を行うことで遺構に及ぼす影響を最小限にとどめつつ遺構の残存状況の把握が可能となります。当該事業の成果は国史跡指定へ意見具申する際の資料にも反映させ、島原城跡の文化財的価値の向上につなげます。

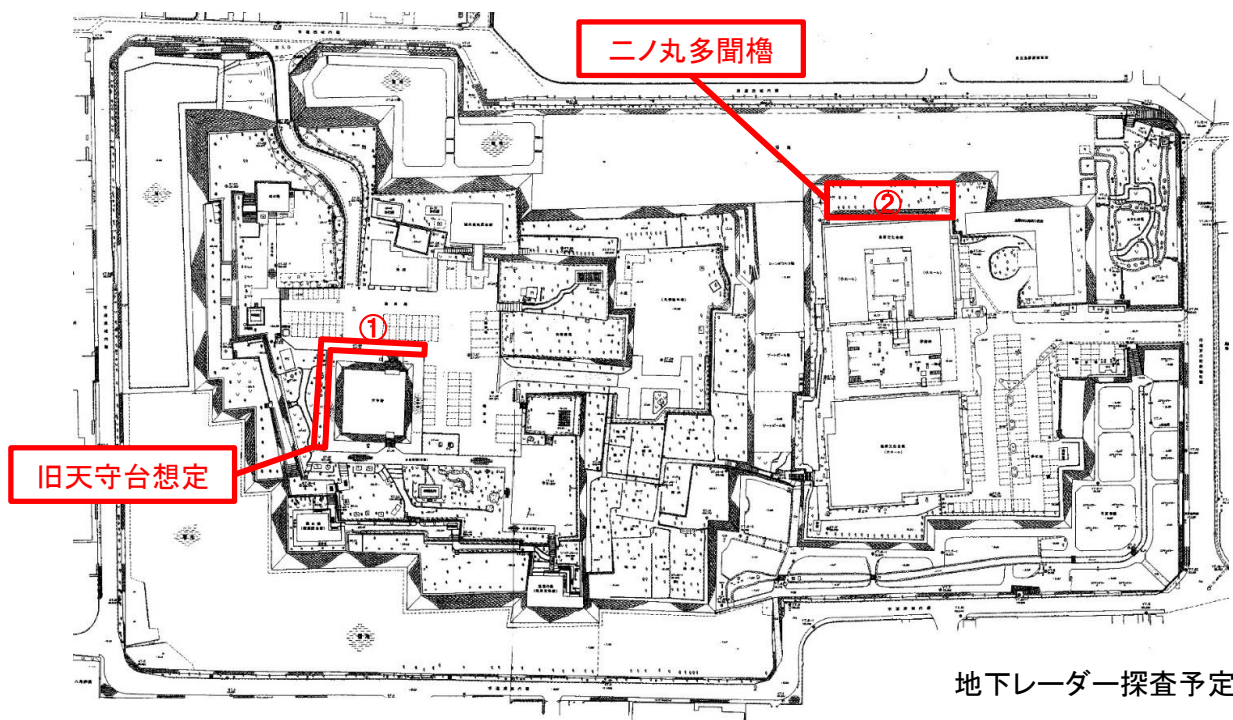
【事業概要】

県指定史跡島原城跡において、絵図資料等の記載と遺構の来歴等を検討し、遺構が残存する可能性が高い部分について、地下レーダー探査(解析業務含)を実施します。

【現状・課題】

島原城跡では近年の気象災害等により崩落の危険性が高い石垣を数カ所確認しています。国史跡指定をうければ国庫補助事業として災害復旧が実施でき財政負担の軽減につながるため、史跡の保存のためにも国史跡指定を受ける必要があります。

島原城跡の文化財的価値は潜在化したものも多く、これらを調査・把握し市民へ周知する等史跡の活用につなげる必要があります。



地下レーダー探査予定

科目	10 款	4 項	1 目	目名称	社会教育総務費	社会教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	・残存遺構の想定にむけた文献調査			・地下レーダー探査による残存遺構の把握特定		・島原城跡総合調査報告書(仮題)の作成

事業名	【継続】 島原市所蔵古文書調査事業費				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3,894	1,947	389			1,558
事業期間	平成30年度～令和5年度 (複数年度事業)			総事業費	22,566

【事業目的】

本市は、旧島原藩主・松平家から寄贈された歴史的な史料「肥前島原松平文庫（長崎県指定有形文化財）」をはじめ、島原藩の藩士家に伝えられた数多くの史料を所有しています。「肥前島原松平文庫」は目録が刊行されていますが、その他の史料については、ほとんどが未調査、未整理で、目録も刊行されていません。

島原藩や近代島原の歴史について調査研究を進めるために、これらの未整理史料約13,000点を早急に調査・整理し、報告書（目録）を刊行し、情報発信を行います。

また、調査のなかで得られた新知見をもとに、企画展示やシンポジウムなどを積極的に行います。こうした一連の事業を通じて、広く内外に島原の新たな歴史像・地域像を発信・提示し続けることで、島原市が所有する貴重な史料を地域の活性化に役立てます。

【事業概要】

資料を、旧所蔵先をひとまとまりとして、1点ずつ調査します。調査内容は、表題付け、部分解説（内容把握、作製年代推定）、形状特定、法量・員数計測などを行います。

当初、調査点数を8,000点と見込んでいましたが、調査途上で未整理資料が大量に発見されたため、対象を13,000点とし、令和2年度に文化庁へ事業期間の延長を申請し、認められました。

今後、年間2,500点程度を目標に調査を実施します。その後、調査項目をデータ入力し、目録化を行い、報告書を刊行します。

平成30年度から令和2年度までの調査成果を中心とした調査報告書上巻（目録、仮名称）を令和4年度に刊行し、令和3・4年度の調査成果を調査報告書下巻（目録、仮名称）として令和5年度に刊行する予定です。

【資料の受入】



科 目	10 款	4 項	1 目	目 名 称	社会教育総務費	社会教育課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	- 調査指導委員会の設置 - 資料群の調査順序・方針の策定 - 資料調査開始 - 表題付け、部分解説（内容把握、作製年代推定）、形状特定、法量・員数計測			- 調査報告書（上）の作成 - 調査指導委員会の開催 - 資料調査 - 大型絵図等デジタル撮影 - 調査報告書（下）の編集作業		- 調査指導委員会の開催 - 資料調査 - 大型絵図等デジタル撮影 - 調査報告書（下）の編集作業 - 調査報告書（下）の作成

事業名	【継続】 島原市文化財保存活用地域計画作成事業				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国費	県費	地方債	その他	一般財源
7,626	3,813				3,813
事業期間	令和3年度～令和5年度 (複数年事業)			総事業費	25,172

【事業目的】

島原市に所在する貴重な歴史や文化、自然、伝統的な技術など多様な文化財（地域資源）を、「指定文化財」という重点保護の枠組みにとらわれず、総合的に把握し、その価値を保全し活用することで、市民が地域に住み続けることの誇りの醸成や文化観光などの推進による地域活性化を進めていくための基本となる行動計画を策定します。

【事業概要】

島原市に所在する文化財を「島原の歴史」等から抽出し、現地調査（現存の有無・種別・年代・所在地等）を行い、地域別、年代別、種類別の観点から考察を行うことで、島原市全体の文化財について総合的に保存・活用するための行動計画を策定します。計画作成にあたっては、学識経験者（大学教授等5人）その他（文保審委員、観光・まちづくり関係等7人）で構成される作成委員会で協議します。

文化庁地域文化創生本部の文化芸術振興補助金から計画策定の事業費の2分の1が補助されます。

【効果】

島原市の文化財保護の取組の方向性を明示、周知することにより、様々な関係者や市民の理解・協力を得て、地域社会総がかりによる、より充実した文化財の保存・活用を通して地域活性化を図ります。地域計画が文化庁から認定されれば、人材育成や普及啓発事業に補助が受けられます。

【事業スケジュール】

令和4年度

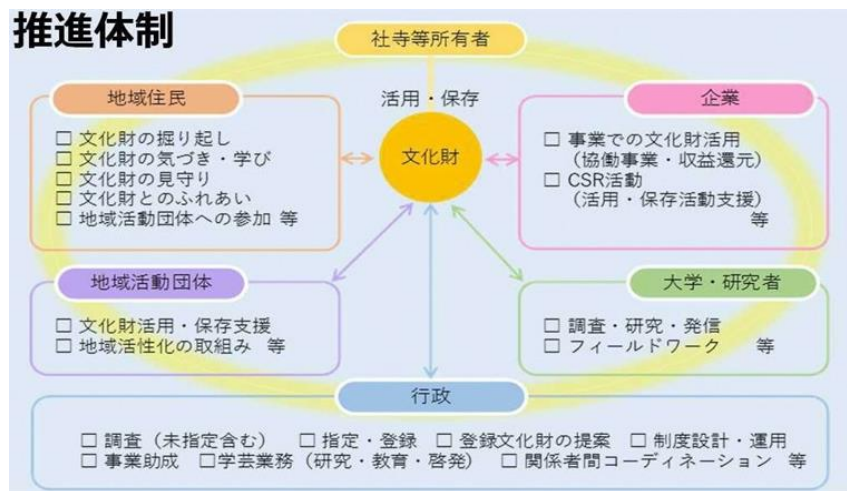
- ・現地調査及びワークショップ
- ・計画作成委員会

令和5年度

- ・計画作成委員会
- ・地域計画書刊行

令和6年度

- ・地域計画認定（文化庁）



行動計画の推進体制の例（福井県小浜市）

科目	10 款	4 項	1 目	目名称	社会教育総務費	社会教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	・文化財抽出及び現地調査 ・各地区ワークショップ開催 ・計画作成委員会開催			・文化財の現地調査 ・各地区ワークショップ開催 ・計画作成委員会開催		・文化財の現地調査 ・計画作成委員会開催 ・地域計画書刊行 ・文化庁へ認定申請

事業名	【継続】 放課後子ども教室推進事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2,744		914			1,830
事業期間	平成20年度～			総事業費	

【事業目的】

子どもの居場所を確保し、安全で安心して子育てができる環境づくりに寄与し、自主学習習慣の育成、地域人材との交流を図るため、夏休みに全地区公民館で「スクールキッズ」を、放課後に学校の施設を利用し全小中学校で「放課後子ども学習室」を実施します。

【事業概要】

- 「スクールキッズ」…希望する小学生を集め、静かな環境で自学の習慣をつける訓練をします。夏休みの第2週の4日間の午前中
(26年度 2公民館、27年度 4公民館、28年度～ 7公民館)
- 「放課後子ども学習室」…放課後1時間に学校の余裕教室を開放し、宿題等の指導を行います。
26年度 1校(小学校)・27年度 10校(9小学校、1中学校)
28年度から 14校(9小学校、5中学校)

【スタッフ】

- 「スクールキッズ」…退職校長会2人(質問部屋配置)、公募の見守指導員1人(自習部屋配置)を各公民館に配置します。
- 「放課後子ども学習室」…見守学習支援員を各校1人以上おきます。

【効果】

学力向上、自学習習慣定着、子どもの居場所づくり、少子化対策



科 目		10 款	4 項	1 目	目名称	社会教育総務費	社会教育課
事業計画	前 年 度 ま で				今 年 度		来 年 度 以 降
	スクールキッズ 7 地区公民館				スクールキッズ 7 地区公民館		引き続き継続予定
	放課後子ども学習室 9 小学校、5 中学校				放課後子ども学習室 9 小学校、5 中学校		

3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大

当初予算書
321P

事業名	【継続】 平成新山 島原学生駅伝				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
16,128				10,000	6,128
事業期間	平成10年度～			総事業費	

【事業目的】

この大会を冬の一大スポーツイベントとして定着させ、平成新山を冠する大会として、島原半島ジオパークはもとより、島原の魅力・情報を発信することで交流人口の拡大と地域の活性化に努めます。

【事業概要】

《経緯》平成10年度に、1市16町が協力して、「島原・雲仙学生駅伝」として第1回目を開催し、平成20年度からは、島原市1市での開催となります。島原市内一円にコースを設定し、男女ともにロードレースとして開催しています。

《主体》平成新山 島原学生駅伝大会 実行委員会

※構成団体は以下のとおり。()内は主な役割。

- ①九州学生陸上競技連盟 (大会・選手運営及びエントリー関係・式典催事)
- ②島原市 (会場及びコース管理・大会運営)
- ③長崎陸上競技協会、島原市陸上競技協会 (競技運営)
- ④長崎国際テレビ (報道関係・大会広報)

《期間》 開 始：男子：平成10年度～ 女子：平成17年度～

期 日：12月 第1土曜日予定

《内容》

- ・九州学生駅伝対校選手権大会 7区間 57.74キロ (島原市内コース)
- ・九州学生女子駅伝対校選手権大会 5区間 22.79キロ (島原市内コース)



科目	10 款	5 項	2 目	目名称	スポーツ振興費	スポーツ課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施 (令和2年度は中止)			上記事業を実施		上記事業を実施

事業名	【拡充】 J F A ころのプロジェクト「夢の教室」				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4,733					4,733
事業期間	平成26年度～			総事業費	

【事業目的】

スポーツ選手とそのOB・OGが、夢を持つことの素晴らしさや夢に向かって努力することの大切さなどを子どもたちと語り合う「夢の教室」を開催することで、子どもの心の教育の充実を図ります。

【事業概要】

「夢の教室」公演事業

主 催 島原市、公益財団法人日本サッカー協会

対 象 島原市内全小学校第5学年及び市内全中学校第2学年（新規）のクラス

「カリキュラムの内容」

小学校の正規の授業2時間（90分間）を利用して行います。

●【前半】 ゲームの時間（35分）

体育館で、体を動かしながら、グループで一つの目的を達成するゲームや競争を通じて、目的のために協力すること、相手を思いやる心、フェアプレー精神を、実技の中で気付いてもらう時間です。

①自己紹介（5分）

②サブゲーム（15分）

③メインゲーム&まとめ（15分）

（※夢先生の専門競技をするわけではありません。）

●【後半】 トークの時間（55分）

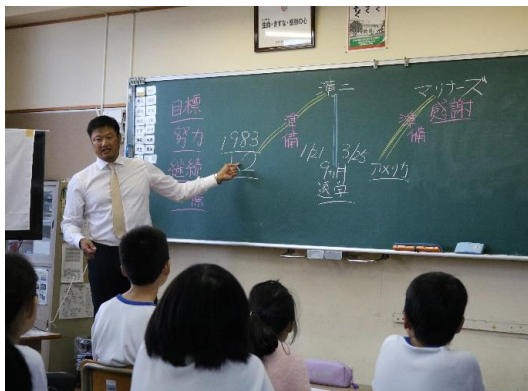
夢先生の体験談をもとに、児童とともに夢について語り合う時間です。

①夢先生の夢トーク（35分）

②みんなの夢（15分）

③エンディング（5分）

※オンライン開催時 トークを中心とした時間75分



科目	10 款	5 項	2 目	目 名 称	スポーツ振興費	スポーツ課
事業計画	前 年 度 まで			今 年 度		来 年 度 以 降
	市内小学校第5学年 全クラス実施予定			市内小学校第5学年 市内中学校第2学年 全クラス実施予定		市内小学校第5学年 市内中学校第2学年 全クラス実施予定

3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大

当初予算書
325P

事業名	【新規】 国際スポーツ交流事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3,237					3,237
事業期間	令和4年度 (単年度事業)			総事業費	

【事業目的】

ドイツパラ陸上選手団やスペインレスリングナショナルチーム、スイスの剣道ナショナルチームとの交流を島原市で行ってもらうなど、スポーツを通じた相互交流や地域活性化を図ります。

【事業概要】

東京2020パラリンピックの事前キャンプを実施したドイツパラ陸上選手団や相互にジュニア交流を行ってきたスペインレスリングナショナルチームより、島原市との交流を行いたいとの希望がっており、更にスイス剣道ナショナルチームから島原市でキャンプを行いたいといった意向を受けていることから、受入れのための体制を図ります。

東京2020パラリンピック事前キャンプの様子



科目	10 款	5 項	2 目	目名称	スポーツ振興費	スポーツ課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	—			上記事業を実施		—

事業名		【新規】 体育施設LED照明更新事業															
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)															
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源											
4,032					4,032												
事業期間		令和4年度～令和14年度 (複数年事業)			総事業費	96,760											
【事業目的】 体育施設10施設について、LED照明への更新を行います。																	
【事業概要】 体育施設に設置している照明については、水銀ランプの2021年より製造及び輸出入禁止に伴い、LED照明への更新が必要となることから、リースにより体育施設を一斉にLED照明へ更新するものです。 ・リース期間 10年 ・リース料 9,676千円/年 (初年度は、引き渡しは年の途中のため4,032千円) ・保証 10年 (故障、風水害等被害等) ・LED照明効果 一般的に既存水銀ランプより48%～65% (明るさ等で変動) の電気代の削減効果があるとされています。																	
○予定施設一覧																	
<table><tr><td>対象施設名</td></tr><tr><td>復興アリーナメイン</td></tr><tr><td>復興アリーナサブ</td></tr><tr><td>霊丘公園体育館</td></tr><tr><td>霊丘公園弓道場</td></tr><tr><td>総合運動公園庭球場</td></tr><tr><td>平成町人工芝グラウンド</td></tr><tr><td>有明プール</td></tr><tr><td>二中グラウンド</td></tr><tr><td>有明の森運動公園</td></tr><tr><td>有馬武道館</td></tr></table>							対象施設名	復興アリーナメイン	復興アリーナサブ	霊丘公園体育館	霊丘公園弓道場	総合運動公園庭球場	平成町人工芝グラウンド	有明プール	二中グラウンド	有明の森運動公園	有馬武道館
対象施設名																	
復興アリーナメイン																	
復興アリーナサブ																	
霊丘公園体育館																	
霊丘公園弓道場																	
総合運動公園庭球場																	
平成町人工芝グラウンド																	
有明プール																	
二中グラウンド																	
有明の森運動公園																	
有馬武道館																	
科目	10款	5項	2目	目名称	スポーツ振興費	スポーツ課											
事業計画	前年度まで			今年度	来年度以降												
				上記事業を実施	上記事業を実施予定												

事業名	【新規】 平成町人工芝グラウンド改修工事				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
91,000			91,000		
事業期間	令和4年度 (単年度事業)			総事業費	

【事業目的】

平成町人工芝グラウンド2面のうち、未整備の残り1面について張替を実施します。

【事業概要】



現在の整備予定箇所の芝の状況



ラインの様子



ゴール前付近

科目	10 款	5 項	2 目	目名称	スポーツ振興費	スポーツ課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	—			上記事業を実施		—

事業名	【継続】 有明学校給食センターボイラー更新工事				
	財 源 内 訳 (単位：千円)				
当初予算額	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
23,000			21,800		1,200
事業期間	令和3年度～令和4年度 (複数年度事業)			総事業費	23,385

【事業目的】

安全・安心な学校給食を提供するため、施設の維持管理を行います。

【事業概要】

有明学校給食センターは、平成14年に新設され、17年が経過しています。厨房設備に関しては、定期的に保守点検を実施するなどし、適宜修繕等を行い設備の維持管理に努めています。

特にボイラーについては、耐用年数の15年が過ぎ、毎年修繕が発生しているところです。ボイラーは調理釜や食洗機の熱源として、毎日使用しており、安全安心の学校給食を提供するため、更新を行います。



ボイラ2機



バルブ (手動)



科目	10 款	5 項	3 目	目 名 称	学校給食費	教育総務課
事業計画	前 年 度 ま で			今 年 度		来 年 度 以 降
	設備設計			更新工事		—